

11月19日（金）に町内会役員を対象とした「町内会活性化講座（基礎編）」を、若林区の会場で開催しました。講座には30名の方にご参加いただき、Withコロナの地域コミュニティのヒントについて講義を聴いたのち、グループに分かれてワークショップを行いました。

#### 《開催概要》

日時：令和3年11月19日（金）14:00～16:30

場所：若林区役所6階ホール

参加者：30名

内容：講義／ワークショップ／発表・まとめ

## ■ 講義

講師の（株）KITABA代表取締役 酒本宏氏から、コロナ禍で変化した町内会を取り巻く環境や、町内会が抱える課題、課題解決のための考え方やヒントなどの話題提供が行われました。



## ■ ワークショップの全体結果

ワークショップでは、6グループに分かれ、グループごとに「Withコロナの町内会運営に向けた最近の町内会の活動や課題」と「Withコロナに向けて求められる町内会の活動や取り組みのアイデア」を出し合いました。最後に、グループで出されたアイデアなどをそれぞれ発表し、全体で共有しました。

※グループごとの意見やアイデアは裏面をご覧ください。

## ワークショップ全体のまとめ

### ● コロナ禍で取り組んだ活動

- ・ 役員会は集まらずに書面で対応
- ・ 清掃や資源回収、花壇製作など野外での活動
- ・ コロナ対策をした上で敬老祝賀会の開催や防災訓練を兼ねた活動

### ● コロナ禍でできなかった活動

- ・ 人が集まるイベントや総会などの会合
- ・ 高齢者の見守り、レクリエーション活動
- ・ (町内会によっては)年間行事を全て中止

### ● 課題やお悩み

- ・ 役員の担い手不足、高齢化
- ・ コロナ禍による行事や会議の中止
- ・ マンション住民の加入率が低い

### ● 今後の町内会活動に向けて

#### 組織の見直し

- ・ 会員が参加しやすいように業務の簡素化を図る
- ・ 将来の町内会のために子ども会との連携を進める
- ・ 町内会活性化のために役員交代の時期を早める
- ・ 町内会役員の任期を明確化する
- ・ アンケートを活用して担い手候補を集める

#### SNSの活用

- ・ 町内会加入のメリットを情報発信する

#### 共感を得られる活動

- ・ コロナ禍で活動自粛により会費が一部余ったので、各家庭にごみ袋を贈呈する
- ・ 敬老祝賀会を多世代交流の場として活用する

#### その他

- ・ このようなワークショップでヒントを得る
- ・ 自主防災組織の編成により各団体の連携を図る
- ・ 小さな集まりを開催し、情報を共有する

# グループごとの意見・アイデア

各グループでは、総会などの会合やお祭りなどの交流事業を中心に多くの活動が自粛や中止を余儀なくされたことが共通していました。また今後は、役員の負担軽減、近隣町内会との連携や若い世代の参加について意見が出されました。

## 【活動状況】

### Aグループ

- 町内会の有志でごみの収集、掃除、見まわりをしている

## 【アイデア】

- 会長に負担がかかりすぎているので役員で負担をする
- 子育て世代が転入してきたので、声かけしてほしい



## 【活動状況】

### Bグループ

- 集会所が狭いので集まらずに書面でやりとりする
- コロナ禍で行事を全て中止しなければならない

## 【アイデア】

- 近隣町内会と合同で行事を行う
- 小中学生を入れての行事の実施

## 【活動状況】

### Dグループ

- コロナにより、お祭りなど年間行事ができない
- 班長会議や色々な会議ができていない

## 【アイデア】

- アンケートを活用して役員の人手を集める
- コロナで活動自粛により会費が余ったのでごみ袋を会員に配布する

## 【活動状況】

### Cグループ

- サロン活動をやり始めて4年になる。参加人数を増やす工夫をしている

## 【アイデア】

- 町内会加入のメリットや魅力、加入してよかったことを広報する
- 若い人たちへ参加の招待をし、親子で参加してもらう

## 【活動状況】

### Eグループ

- コロナ対策を行い敬老祝賀会の開催
- コロナ禍の為、行事の代わりに物置の整理を実施

## 【アイデア】

- 小さな集まりを多くし情報の共有化を図る
- 自主防災組織の設立による団体連携



## 【活動状況】

### Fグループ

- 防災クイズをして備蓄品を配布
- 役員のみで、夜回りや公園掃除などをして

## 【アイデア】

- 経験者を先生にして子ども達と園芸や将棋などで交流
- 若い世代に加入してもらうために町内会のPRをする

